



生かせ日本人スキル

日本語教師になるための資格

日本語教師養成講座 420時間

海外で学ぶには意味がある



本物の日本語教師へ
文化庁の新シラバスに準拠
世界で日本で求められる資格
実践力が養えるコース内容
卒業後は世界の日本語教師として就職

▶ 日本で就職するホップ・ステップ・ジャンプ!

知っていますか？日本語教師と言う素晴らしい仕事を！！

昨今、仕事、生活や趣味など、いろいろな目的で日本語や日本の習慣を学びたい外国人が世界中で増えています。国際化の流れの中で日本語を必要としている外国人や、日本国内の外国人労働者の増加から本人やその家族が日本語習得を必要としています。

日本人なら無条件に外国人に日本語を教えることができます。でも、日本人は無意識に日本語を使いますが、外国人にはどうしてそうなるのかわからない事がたくさんあります。そこで、日本語や日本の習慣を体系的にコミュニカティブに教えられるスキルがあると、外国人学習者にとってより吸収力も高く、学習意欲も湧きやすくなります。彼らは、私たちを通じて日本を知り、理解します。日本語教師がいるからこそ、正しい日本や日本語を理解する外国人が増えます。教えてみてはじめて、日本人であることの喜びを感じ、これだけやりがいのある楽しい仕事はないと認識できます。国際貢献ができる仕事、あなたも是非日本語教師になってください！

日本語教師になるには

では、その日本語教師になるためにはどうしたらいいのでしょうか。一般的に日本語教師としての採用条件として右記を掲げる団体が多いようです。

大学において日本語教育の主又は副専攻修了
日本語教育能力検定試験合格
日本語教師養成講座 420時間修了



このいずれかの資格を保持していると基本的に日本でも海外でも日本語教師として就職することができます。尚、それぞれの資格には特徴があります。日本語教育能力検定試験は主に日本語教師としての知識や理論を検定する試験で、例年合格率が20%前後の資格です。一方、日本語教師養成講座420時間は、実際の教壇で指導できる力を養う講座ですので、実践的なスキルを身につける講座で尚且つ、修了すれば資格の取得ができます。また、就職採用試験時には必ず模擬授業が課されますが、その対策にもなります。従って、BBでは、いつでもスタートすることができ、比較的短期間で取得でき、教える技術が身に付く日本語教師養成講座をお薦めしています。



養成講座を海外で勉強すること

日本語を伝えることを外国で学ぶには深い意味があります！

日本にいと、外国語を学ぶ外国人の気持ちはなかなかわかりません。それは、日本語は日本人であるあなたにとって普通のことであり、その文化、習慣の中で生きてきたので、不思議でも何でもないからです。ところが、外国人学習者にとって、日本語そのもの、文化や習慣など、理解しがたいことはたくさんあります。例えば、「私は行きます」と「私が行きます」日本人には区別がつく言葉ですが、外国人にとっては何が違うのかわかりません。

外国に身を置くとその国の言語や文化の中で生活をしなければいけません。このコースを外国で学ぶ意味の第一点はそこにあります。自分自身を外国に置くことによって、日本語学習者が体感する外国の中の自分を実感することができます。この事により、生徒の気持ちや感じ方を理解する事ができるのです。第二点として、異文化を知ることによって指導しやすくなります。日本語学習者の生徒は外国人です。その生徒の言葉や習慣などを知っていたら、教えるに当たって必ずやプラスに働きます。特に通学コースのあるオーストラリアは、様々な国籍の人が生活している多国籍な国です。一歩外に出ればいろいろな言語や文化に触れることができ、生活しながらまさに異文化体験ができます。この異文化に触れることは間違いなく日本語教師として必要なことです。なぜなら生徒は外国人だからです。 通信コースは日本においても受講可能です

資格を取ったら、次は実践！インターンシップか就職か！

★ 有給インターンシップ

講座終了後、いきなり日本語教師として活動することに抵抗がある方や、さらに経験を積みたい方にお薦めなのが、この有給インターンシップ。BBでは、現在オーストラリア、タイ、モンゴルで行っています。他8ヶ国でボランティアインターンシップもあり。

★ 日本で海外で就職！

資格を取ったら、すぐに就職したい！と思っている方は、BBの就職サポートプランをご利用下さい。日本でも海外でも日本語教師や外資系でのお仕事を紹介しています。

日本で就職！ ホップ ステップ ジャンプ！！

ホップ

日本語教師養成講座を修了するところからスタート。就職のためには実践力をどれだけ身に付けているかが鍵、BB通学コースは特にお薦め。

ステップ

そのまま日本で就職できた卒業生もいらっしゃいますが、日本の就職事情は日本語教育能力検定試験合格 合格率約20%など、複数の資格保持や経験年数が問われることが多いです。一方アジア圏の国々では養成講座を修了したのみで専任講師 有給 として就職できる確率がとても高く、特に通学の講座修了だと実践力がより付いているので多くの卒業生が就職している実績があります。まずはアジアで経験を。これが、お薦めするキャリアパスプランです！

ジャンプ

アジアの国で数年キャリアを積んでいることがここで生かされます！いざ日本で就職へ。専任講師として実践経験が数年あるのでより就職しやすくなります。

日本で就職を目指すモデルケースです

ホップ

420時間養成講座終了

ステップ

アジアで就職

+ 日本語教育能力検定試験
+ 4年制大学卒業
+ 2～3年の経験年数

ジャンプ

日本で就職

BBがおすすめる3つの養成講座 420時間！自分に合ったコースを選択！

BBがお薦める講座は全3講座4コース。全て文化庁の新シラバスに準拠した内容で420時間の資格です。ただ、各講座にはそれぞれの特長があります。大事なことは自分に合った講座を選ぶこと。ご自身が目指す日本語教師像や目的に合った講座を是非選択してください！

トコトン実践重視

シドニーで日本語教師養成講座

全1週間、通学コース
毎週、課される豊富な模擬授業
全養協認定校



実践重視の模擬授業を何度も行うのが最大の特長。日本語学習者に見立てたクラスメイトに対して、事前にレッスンプランを立て、用意した教材で最初から最後まで実践します。模擬授業後はクラスメイト全員で、良い点・改善点をディスカッションし、お互いに知識やスキルを高め合います。もちろん講師による指導は常にあり、現場で対応できる力・指導できる力、いわゆる教壇力を身に付けられるように創意工夫され、教科書研究や教材作りにも力を入れています。オーストラリア人への模擬授業もコースに含まれ、併設の日本語学校では日本語授業が見学できます。また、この講座のもう一つの大きな特長として、講座に先輩後輩が混在することです。AからスタートするグループとBからスタートするグループがあり、交互にスタートしていきます。あとからスタートしている後輩グループは、先輩の模擬授業を見学することもよくあり、参考となると同時に講座中盤での目指すべき姿を見ることが出来ます。また、後輩を迎えた際には模擬授業を披露することとなりますが、先輩として恥ずかしくないように、更にモチベーションを高めて臨むこととなります。この講座はこういったシステムによって、お互いを刺激し合うことでより良い日本語教師を目指すべく対応をしています。従って修了後、日本語教師としての就職に高い実績があります。尚、全国日本語教師養成協議会（全養協）の海外初の認定校であることも特長の一つです。

実践 + 検定試験対策

ゴールドコーストで日本語教師養成講座

全8週間、通学コース
実践重視と50課の教案作成
日本語教育能力検定試験対策



わずか2ヶ月間で日本語教師養成講座420時間が取得できるのが最大の特長。基本的な文型の指導方法、導入・練習のさせ方など、初級教授法をじっくり学んで頂きます。併せて、模擬レッスンも課され、実践的な教授法を学習していきます。その他、『みんなの日本語』の全50課に対して各課における教案の作成およびその提出も必須です。担当講師より添削されて返ってきますが、この事により初級教授法の全ての分野において自分自身の教案が作成され、将来日本語教師として活動をするときにオリジナルファイルとして役立ちます。また、日本語教育能力検定試験合格対策の授業としては、最終週に模擬試験を数度行いその答え合わせも行います。約2ヶ月間でここまで行うので、講座自身はとてハードです。ただ、集中して行うことができるので充実した内容の濃い講座を受講することができます！尚、併設の日本語学校にて、ご希望に応じてアシスタント研修を受けることも可能。これは同校の日本語授業にアシスタントとして加わり、メインの日本語教師の下、実際の授業の見学と研修を受けて頂く事ができます。即戦力の日本語教師を目指して、卒業後すぐに教壇に立てるように育成しています。

間接法と直接法

通信で日本語教師養成講座

世界どこでも日本語教師養成講座

約6ヵ月間から、オール通信コース
全20課題、16段問/課題、全て記述式
目で見えるDVD教材等も豊富



1986年開講の歴史のある講座。英語を媒介語とした間接法と日本語だけで教える直接法の二つの教授法が学べます。この講座は、日本語を外国人の目で見ると分析し、帰納的にルールを導き出し構成されています。日本語を客観的に見ることにより日本語の構造がわかりやすくなり、すぐにも教えられる効果的な教授テクニックが習得できます。これは、学習者が日本語を学ぶ場合、相対的に会話の方が読み書きより面白く実用的であることを考慮し、ローマ字を使って音から日本語の形態と構文を勉強するためです。また、初級の日本語学習者を対象に、段階的かつ体系的に教授法の習得がなされるようカリキュラムを組んでいます。このように外国人日本語学習者が抱える問題と常に向き合いながら、理解しやすいような指導方法をこの通信講座では学習することができます。そして、世界のどこにいても受講でき、学習場所を選ばない、学習時間を選ばない、欠席などによる受講ミスがないなど通信で420時間を取得できるのが最大の特長となります。その上、費用が日本にある同講座の1/3~1/4程度とリーズナブルで、世界どこにいても統一料金です。また、すぐ授業ができるように日本語学習者用のテキストと教師用のテキスト（教師マニュアル）があることも特長。目で見えて学習できるDVD教材なども豊富で、通学コースと遜色のないように工夫が施されています。また、講座の中には日本語教育能力検定試験対策もあるので、その合格を目指す方にも適した内容です。通信でありながら80%以上の方が修了しているという驚異の修了率も受講に安心感を与えます。

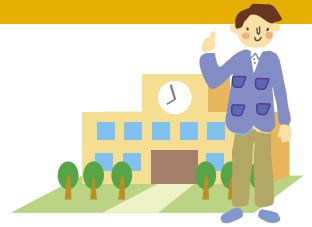
『通信で通学』日本語教師養成講座

通学2週間 + 通信6ヵ月間から
前半部分を通学で受講
講師の目の前で模擬授業の評価が受けられる

世界どこでも日本語教師養成講座の通学バージョンです。この講座は前半と後半に分かれますが、その前半部分を通学で受講して頂く内容です。その事により、オール通信にはない、講師からの直接指導を受けることができ、また講師から模擬授業の指導が施されます。シドニーの本校にて2週間の通学にて前半部分を学習し、その後、通信に移行してそれを修了することで同様に420時間の資格が取得できます。授業料はオール通信と変わりありませんが、シドニーまで来ますので、渡航費、滞在費などが別途かかります。2週間と短期間なのでちょっとした休みを利用して参加される方も多いです。

徹底比較、あなたはどっち！？通学と通信！

BB通学コース ■
BB通信コース ■
日本の養成講座機関 ■



あなたならどっち！？ 通学 vs 通信

6：日本語教師として活躍できるのは？

1位 1位 1位

どの養成講座も日本語教師として認められる資格です。修了すれば誰でも日本語教師になれます。尚、BBの3つのコースは、それぞれ文化庁のガイドライン、新シラバスに準拠したコース内容です。

1：費用が安いのは？

2位 1位 3位

一番安く420時間の資格が取れるのは通信コース。日本の養成講座機関の約1/4～1/3。通学コースは日本のそれの約3/4。(為替レートにより日本円換算額は変動します)

2：実践力がつくのは？

1位 3位 2位

BBの通学コースが一番時間を割いているのが模擬授業時間(特にシドニー講座)。日本の養成講座機関よりもずっと多い割合です。通信コースはそれを補うためにDVDなどを見て学ぶ教材もあります。

3：継続しやすいのは？

1位 1位 3位

自分のペースで進められるのは通信の特長で、80%以上が修了している実績があります。通学コースはオーストラリアまでわざわざ行くので途中で脱落しませんが、仲間と励ましあえる事も特長。日本の機関は会社、大学等の都合で欠席してしまうこともあります。

5：始めやすいのは？

2位 1位 3位

いつでも好きなときから始められるのが通信コース。通学コースは最大7回のスタート日設定。日本の養成講座機関は年2回程度。

4：早く修了できるのは？

1位 2位 3位

通学コースは8週間、通信コースは早い人は半年間、日本の養成講座機関は修了まで1年間の設定のところが多いようです。

日本の養成講座機関はBBが調査した一般的な内容です。詳しくは各機関にお問い合わせ下さい。



体験談

シドニーで日本語教師養成講座 古畑知里さん

コース開始直後から行われるデモンストレーションは、あらゆる場面を設定し、学習者のニーズを考えた上で、教案と教材を作成しました。デモンストレーション後に必ずあるフィードバックは、講師はもちろんのことクラスメイトからも改善点などを教えてもらったり、異なる視点からの意見やアイデアをたくさん学ぶことができました。実践重視のカリキュラムになっているので、授業の流れなどを頭で理解すると同時に、くり返しのデモンストレーションによって体が流れを覚えていきました。

シドニー滞在中は、ちょっとした事を聞かなくても言葉がうまく出てこなくて、苦労したことも多かったのですが、これらの経験ができたのもシドニーに行ったからこそです。毎日が異文化経験とも言える環境の中で、自分の国に対しての知識を深めていくと共に、異文化に対する意識を高められるここでの生活は、とても勉強となりました。三ヶ月という短い期間ではありましたが、授業も日常生活も毎日が充実して、本当に良かったと思っています。

通信で日本語教師養成講座 藤林幸子さん

教材が届いたとき、テキストの多さに驚き、しばらくそのままにしていたが(笑)無事に終了することが出来てとても嬉しく思います。通信のメリットは、やはり自分の好きな時間に自分のペースで受講できるという点ですが、その半面しっかりスケジュールをたてて進めていかなければ続けていくのが難しくなるかも知れません。わたしも性格上、通信はどちらかというのと向きなのですが、こちらの講座はその心配が全くありませんでした。それは担当して下さる先生の迅速、且つ丁寧な対応です。今まで勉強してきた中で、これほど楽しく一生懸命になれたものはなかったと思います。

仕事をしながらでしたので、疲労との闘いといったときもありましたが、勉強することの楽しさがそれを上まわっていました。時々申し訳ないほどたくさんコメントを頂いたり、わからないところは細かいところまできちんと対応して貰ったりと、先生には感謝の気持ちでいっぱいです。たくさん経験をつんで、お世話になった先生のような先生になりたいと思います！

日本語教師養成講座 420時間 Q&A

通学コース

Q 英語は得意ではありませんが、大丈夫でしょうか

A オーストラリアで受講頂きますが、授業は「直接法(日本語を使って日本語を教える)」の教授法を日本人講師の下、日本語で行います。従って、英語の心配を必要は全くありません。ただ、教室を一步出ると英語環境ですので、生活においては英語を使用します。大いに英語に触れて異文化を楽しんで下さい。それにより、外国で外国語を学ぶ生徒の気持ちも理解できます。

Q このコースは就職に役立ちますか

A はい、役立ちます。まず、このコースを修了すると、日本語教師として活動できる420時間の資格が取得できます。模擬授業に多くの時間を割いて、実践力が付くコースなので、採用試験時の模擬授業対策にもなり、修了後は日本語教師として就職した方も少なくありません。また、併設の日本語学校(オーストラリア人対象)で見学、アシスタント、模擬授業実施もあり、多くの現場を体験します。世界各国の求人情報は、毎週、学校内でアップしています。

通信コース

Q この通信講座の添削は全て記述式のですか

A 真の実力を付けるために、このコースでは20回の課題提出があり、その度に10前後の記述式の設問があります。この事により、自分で考え自分の言葉で答えますので、その状況にふさわしい例文が作れる等、実際の授業に近い訓練ができます。

Q どのくらいの期間で修了できますか、有効期限はありますか

A 早い方で半年、普通は1年ぐらいで修了できます。有効期限は最大3年間ですが、学校の事情確認により、それ以上継続して受講もできます。また、教材は、授業料をお支払になった時点で直ぐに発送します。受取った日から即日開始することができます。

詳しくはウェブサイトをチェック！

<http://www.jt-network.com>



BB1日本語教師 検索

こんなことが確認できます
講座概要・特長、費用、受講までの流れ、講座の様子(動画)体験談、Q&A、お得な組合せ割引情報など

BB1 日本語教師ネットワークの役割

『生かせ日本人スキル』をキャッチフレーズに、日本人が真の国際人として世界で活躍できる様に、人材の育成をサポートしている会社です。日本語教育にも力を入れ、日本語教師に関連する、資格を取る 経験を積む 就職をするの各ステージで最適なプログラムを提供し、日本語教師の育成、日本語教育の普及に貢献しています。